

新年のごあいさつ ②

県に聞く、2015年の産業振興

組込み総合技術展 ET2014に出展 ④

第2回 日本医療機器産業連合会と東北企業とのビジネスマッチング会
～東北ものづくり企業医療機器開発・技術展示会2014～ ④

平成26年度第2回「加速器関連産業参入セミナー」 ⑤

青森・岩手・秋田 自動車関連技術展示会
in 日野自動車 開催報告 ⑤

JFW JAPAN CREATION 2015
アパレル総合展示会に出展 ⑥

よろず支援拠点のご案内 ⑥

第40回FOODEX JAPAN 2015の出展のお知らせ ⑦

「みちのく いいもん うまいもん」の開催のお知らせ ⑦

いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点プロジェクト
平成26年度成果報告会 ⑧

謹賀新年



小岩井農場の一本桜



事業カレンダー

いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

2月 [FEBRUARY]

25日～27日 PVEXPO2015

第8回国際太陽電池展

13日 岩手/首都圏商談会(東京)

3月 [MARCH]

未定 工程改善研修会 活動報告会

県に聞く、**新春企画** 2015年の産業振興

当センターと関わりの深い、岩手県の各室・課の室長・総括課長の皆さまから、「2015年の産業振興」と題しまして、ご寄稿いただきました。熊田理事長からのごあいさつと併せてお読みください。



公益財団法人
いわて産業振興センター
理事長 熊田 淳

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。
昨年は、円安の進行、日経平均株価の上昇、原油価格の下落、輸出企業の好決算などの一年となりました。しかし、地方においては、必ずしもその恩恵を受けていないのではないかと、ということはよく指摘されております。とくに、被災県である本県は、復興の途上にあり、震災前の状況を取り戻すだけでなく、さらにそれを上回ることが求められております。また本県に設置する計画が進められている「ILCリニアコライダー」については、産学官

民挙げて、機運が盛り上がりを見せており、ほかにも明るい話題はいろいろありますが、これらを糧に、今年一年を希望に満ちた年になるようにしていきたいと考えております。微力ながら、当センターも皆さまの力となるよう努めてまいります。昨年は、「よろず支援拠点」を設置し、企業の皆さまのお困りごとに応えられるよう、体制を強化いたしました。今年も、県とともに本県の産業振興につとめてまいります。今年もよろしくお申し込み申し上げます。



岩手県政策地域部
科学ILC推進室
室長
千葉 彰

あけましておめでとうございます。
当室は、昨年、県の組織再編により発足し、東日本大震災津波からの復興に向けて、次世代につながる新たな産業の育成やILC(国際リニアコライダー)の早期実現を一体的に推進しています。ILCの実現に向けては、関係機関の皆様と連携しながら国への要望や周知活動、加速器関連産業への参入可能性調査、外国人研究者やその家族の受入環境整備等の検討などに取り組んでいます。また、現在、三陸沿岸では、大津波により攪乱された海洋環境・生態系や漁場の

回復過程を解明するため、大規模な調査研究プロジェクトが実施されています。さらに、海洋再生可能エネルギー(波力、洋上風力)の研究開発プロジェクトの導入に向けた取り組みが進められています。県としては、こうした取り組みと連携し、海洋研究の国際的拠点形成の促進と研究成果の地域還元への拡大などに取り組んでいます。今年も、関係者の皆様とともに、ILCの実現と科学技術振興による地域イノベーションの創出に向けた取り組みを進めて参ります。

新年あけましておめでとうございます。
今年、東日本大震災津波からの本格復興に弾みをつけ、「なりわいの再生」を確かなものとしていく重要な年です。県としては、引き続き、被災事業者の事業再開や商店街の再建について、グループ補助金や津波立地補助金等により支援を行うとともに、金融機関と連携しながら二重債務問題の解決に向けた取り組みを進めます。また、事業再開後の商品開発や販路開拓などの取り組みについて、産業振興センターや商工団体等と連携しながら

あけましておめでとうございます。
本県のものづくり産業を始めとする製造業は県内総生産の12%を占め、外貨獲得の主力産業となっており、地域経済の牽引役として今後のさらなる発展が期待されています。そのため県では、自動車関連産業については、サプライチェーンの構築や研究開発促進などの取り組みを強力に推進しています。また、半導体関連産業についても、企業間の連携強化や専門展示会などを通じて、取引拡大や技術力向上、先進地域との連携などの取り組みを積極的に推進し

あけましておめでとうございます。
当課では、地域資源を活用した①地場産業の振興、②総合的な食産業の振興及び③海外への輸出・事業展開の支援という3つの切り口から地域経済の活性化に取り組んでいます。地場産業の振興については、「いわての物産展等実行委員会」とともに首都圏等大消費地における物産展の開催を始め、各種商談会・見本市への事業者の皆さんの参加の支援等を進めています。沿岸地域の地域経済を支える水産加工業の本格復興をはじめ、食産業の振興については、近年、助成限度額の引き上げ等を行った

め細かに支援していきます。
昨年、全国的に大きな話題となった人口減少問題や国内外の競争の激化などの経済社会環境の変化のもと、企業の事業活動の活性化や産業の振興を図り、持続可能な経済社会を実現していくことが重要であると考えており、県ではこれまで以上に中小企業や商工業の振興に向けた取り組みを推進するため、新たな条例の制定に向けて取り組んでおりますので、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

ています。
ものづくり産業が引き続き本県産業を牽引し、人口減少の歯止めの一助として雇用の受け皿になるためには、その基盤となる人材の育成・定着・高度化が特に重要であり、小中学校から高校、大学、企業に至るまで、各ステージに対応したキャリア教育支援や、高度技術者の養成が図られるよう、産学官一体となって推進していきます。今後も、ものづくり産業の振興を通じて地域経済の強化を図り、「産業創造県いわて」の実現に向けて、皆様とともに取り組んで参ります。

「いわて希望ファンド」や「いわて農工商連携ファンド」の活用等により、新商品の開発や、販路の回復・拡大等の支援を進めています。また、海外展開については、経済成長著しい東アジアを中心に、大連経済事務所等の拠点機能を活用しつつ県産品の販路拡大を図るとともに、「いわて海外展開支援コンソーシアム」により県内企業の皆さんの海外展開の支援を進めているところです。今年も、産業振興センターをはじめ、関係機関と密接に連携しながら「産業創造県いわて」、「なりわいの再生」の実現に向け、取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



岩手県商工労働観光部
経営支援課
総括課長
山村 勉



岩手県商工労働観光部
ものづくり自動車産業振興課
総括課長
鈴木 一史



岩手県商工労働観光部
産業経済交流課
総括課長
佐藤 学

組込み総合技術展 ET2014に出展しました

11月19日(水)～11月21日(金)までの3日間、パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい)において組込み総合技術展「Embedded Technology 2014」(主催JASA:一般社団法人 組込みシステム技術協会)が開催され、東北6県から25団体が「TOHOKUパビリオン」として出展しました。

本展示会は組込み業界が注目する新成長産業分野にフォーカスし、イノベーション技術の最新情報とともに、さらに飛躍に向かう組込み技術の最先端テクノロジーとソリューションを一堂に集め、組込みシステム開発に関わる技術者や開発者に向け情報発信する「組込み技術」に特化した、専門展示会としては国内最大級のイベントです。

本県からは6団体が出展し、各々保有技術のPRを行いました。出展した多くの企業が「具体的な商談」又は「今後有望な案件」に結びつけることができたという成果を挙げており、今後の取引拡大が見込まれています。

また、本展示会の共催イベントとして、当県も参加しているETロボコン(東北地区事務局:岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興課)のチャンピオンシップ大会が行われ、東北地区からは3チームが参加しました。

今後も当センターでは組込みをはじめとしたIT・ソフトウェア関連企業の取引拡大に向け様々な支援を実施してまいります。



【当県出展団体】

(株)イーアールアイ、(株)イイガ、(有)エーディーディー(盛岡広域地域産業活性化協議会ブースで共同出展)、北日本通信(株)、(株)ジェーエフピー、(株)ピーアンドエーテクノロジーズ

【開催期間の来場者】 22,507名(3日間) ※H25年 21,485名

第2回 日本医療機器産業連合会と東北企業とのビジネスマッチング会～東北ものづくり企業医療機器開発・技術展示会2014～

11月21日(金)11:00～17:00に青森県、秋田県、岩手県、(公財)21あおり産業総合支援センター、(公財)いわて産業振興センター主催により、第2回 日本医療機器産業連合会と東北企業とのビジネスマッチング会～東北ものづくり企業医療機器開発・技術展示会2014～を、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター(東京都千代田区)で開催しました。

本展示会は、医療機器産業分野、健康福祉分野等において事業化を目指す東北6県の企業が一堂に会し、医療機器メーカー等に対し自社の技術等を展示しアピールを行うことにより、広域の企業間連携の促進を目指すものです。

昨年度に引き続き、日本医療機器産業連合会(医機連)、厚生労働省、経済産業省、福島県、宮城県、山形県の後援により開催しました。特に、医機連には加盟団体19団体(傘下企業約4,900社)等に

対し、開催を周知いただくなどの協力を頂きました。

今回は東北企業41社(うち岩手は16社)が出展し、医療機器メーカーの開発設計者・調達担当者等と多くの面談を行いました。

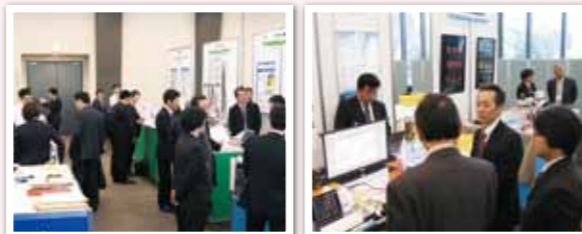
当日は活発な商談(来場者の1社あたりの面談時間が10～15分と中身の濃い意見交換)が行われ、名刺交換数466件(11件/社)、有望案件数49件(1.2件/社)を数えました。

なお、当日は事前に配布した出展企業ガイドブックを持参する来場者が多く見受けられたほか、当日に来場出来なかった医療機器メーカーが、開催日前・後日に出席企業と商談を数件行ったとの報告も寄せられており、医療機器メーカーの注目度が高かったことがうかがえました。

引き続き、有望案件等のフォローアップを積極的に行ってまいります。

◆参加企業の業種内訳

業種名	社数	業種名	社数	業種名	社数
金属加工・放電加工	10	受託開発・製造	9	ソフトウェア	4
ばね	3	機械装置	2	樹脂加工	2
樹脂成形	2	ガラス・窯業	1	ゴム	1
センサー計測器	1	電子部品デバイス	1	特殊表面処理・コーティング	1
二次電池	1	ねじ・特殊ねじ	1	プレス	1
包装材	1				



※医機連 保健・医療用の用具、機器、器材、用品等の開発、生産、流通に携わる事業者団体の参加のもと、業界の公正な意見をとりまとめ、その実現を図り業界の発展と国民の健康福祉の増進に活動している団体。

平成26年度第2回「加速器関連産業参入セミナー」 (加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業 最終報告会)



公益財団法人いわて産業振興センターでは、岩手県から加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業を受託し実施しております。

この度、本調査事業の一環として、加速器関連の製造工程を分析し、工程ごとに求められる技術や必要となる機械・設備等の内容、県内企業の加速器産業への参入可能性調査の最終報告並びに、参入セミナーを開催することといたしました。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時	平成27年2月16日(月) 14:00～19:00
場所	ホテル東日本盛岡 3階 鳳凰の間 岩手県盛岡市大通り3丁目3-18
内容	<p>14:00～14:05 (あいさつ)</p> <p>14:05～15:05 講演1:「ILC関連CFS(土木・施設工事)の現状と課題」 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 特別技術専門職 宮原 正信 氏</p> <p>15:05～16:05 講演2:「ILC全体準備状況」 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 先端加速器推進部・リニアコライダー計画推進室 室長・特別教授 山本 明 氏</p> <p>16:05～16:15 休憩</p> <p>16:15～16:55 加速器製造に関わる要素技術の分析及び県内企業の加速器産業への参入可能性調査事業 最終報告 公益財団法人いわて産業振興センター 科学・技術コーディネーター 大森 健一</p> <p>16:55～17:00 いわて加速器関連産業研究会(仮)の設立について 岩手県 政策地域部 科学ILC推進室</p> <p>17:00～17:20 質疑及び意見交換:加速器関連産業参入企業に期待されること。 ※交流会(会場:ホテル東日本盛岡 3階 鳳凰の間) 17:30～19:00 会費4,000円</p>

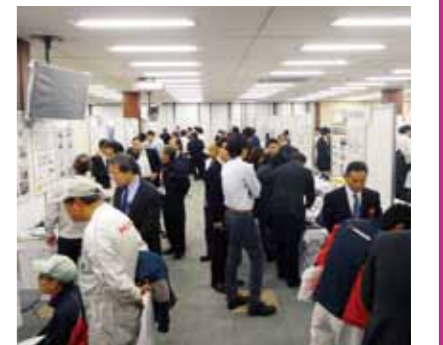
参加対象者	加速器関連産業への参入や産学連携による共同研究に関心を持つ企業関係者、大学の研究者、行政機関ILC推進担当者等
参加費	無料(ただし、交流会にご参加の方は会費4,000円を頂戴いたします。)
定員	150名 ※定員になり次第、締切りとさせていただきます。
申込先・問合せ先	公益財団法人いわて産業振興センター ものづくり振興グループ(担当:村上) TEL:019-631-3825 E-mail:kenkyu@joho-iwate.or.jp

- ◆主催 岩手県、公益財団法人いわて産業振興センター
- ◆共催(予定) 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
- ◆後援(予定) 岩手県国際リニアコライダー推進協議会、東北ILC推進協議会、東北放射光施設推進協議会

青森・岩手・秋田 自動車関連技術展示会 in 日野自動車 開催報告

平成26年12月10日(水)、11日(木)の両日、日野自動車株式会社 本社(東京都日野市) 1号館1階大ホールにおきまして、「青森・岩手・秋田 自動車関連技術展示会 in 日野自動車」が開催されました。東北3県のものづくり企業が持つ独自の自動車関連技術をアピールすべく、今回初めて日野自動車様向けに実施いたしました。会場をご提供いただいた日野自動車様は主にトラック・バスといった商用車のメーカーであり、取引拡大・協力関係の構築、また震災復興の一助として本展示会開催に全面協力をいただきました。

展示会場が日野自動車様の会社内ということもあり、来場は同社の社員を中心に同社役員の方も多数お見えになりました。また社外からも多数来場され、来場者は2日間で600名を超える大変な盛況となりました。



岩手県内の出展企業

- (株)及精製造所
- (株)ケーケーアイ
- (株)ケディカ
- (株)ジェーエフピー
- (株)東北ケーアール
- (株)ナテック
- (株)ピーアンドエーテクノロジーズ
- (株)平野製作所
- (株)ミスズ工業
- ゆわて吉田工業(株)
- (株)共立精工
- 京浜光膜工業(株)
- (有)サワ
- (株)デジアイズ
- 東北日発(株)
- ハイプラ化成(株)
- 日立オートモティブシステムズハイキャスト(株)
- (株)ミクニ
- (株)ユーテムプレジジョン

JFW JAPAN CREATION 2015 アパレル総合展示会に出展しました

11月5日から6日まで東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催された「JFW JAPAN CREATION 2015」(主催:一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構)に、当センターで、岩手県共同出展ブースを設け、岩手県北の縫製企業4社の出展支援を行いました。

本展示会は「Premium Textile Japan(テキスタイルの専門展示会)」と併設して行われ、縫製、織物、生地、皮革、服飾資材等、あらゆるジャンルのアパレル関連事業者が集う国内最大級のアパレル総合展示会として位置づけられています。

会期中は2日間で国内外から20,000人超の関係者が来場し、大いに賑わいました。当ブースにおいても、各社が縫製技術をPRするためのオリジナルのサンプル製品を展示しながら盛んに商談が行われ、岩手発の高い技術力と品質を来場者に向けて発信しました。

また今年度は、出展した4社が共通の素材を使用したサンプルを合同で展示するコーナーを設けたことにより、来場者から大きな注目を集めていました。

国内縫製業界の空洞化が極まる中ではありますが、今後も当センターでは県内縫製事業者の皆様への支援を行ってまいります。



よろず支援拠点 相談受付中!

公益財団法人いわて産業振興センターでは、企業の皆さまから幅広い相談を受けつける「よろず支援拠点」を設置しております。どうぞお気軽にご連絡ください。

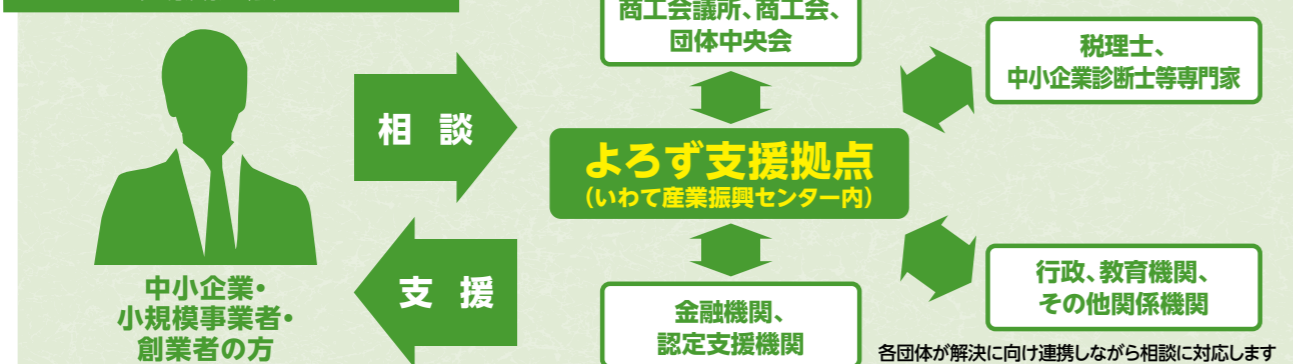
よろず支援拠点の3つの機能

- ① 既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対する「総合的・先進的経営アドバイス」
- ② 事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」
- ③ 支援機関等との接点がなく相談先に悩む事業者に対する「的確な支援機関等の紹介」

中小企業・小規模事業者・創業予定者が抱えるあらゆる経営課題に応えることが「よろず支援拠点」のミッションです。経営に関する各種専門家のコーディネーター、サブコーディネーター5名が相談を受け、当センターの保有する各種支援ツールと補完しながら、万全の体制を整え対応していきます。企業の皆様の経営に関する困りごと、お悩み事がありましたら、問題解決のために是非、当いわて産業振興センターの「よろず支援拠点」をご利用ください。

専用相談ダイヤル 019-631-3826

よろず支援拠点のイメージ



第40回FOODEX JAPAN 2015の 出展のお知らせ

公益財団法人いわて産業振興センターでは、いわて農商工連携ファンド・いわて希望ファンドを活用いただいている中小企業者等の取引拡大を支援するとともに、海外や全国へ販路の拡大を目指している方を対象に第40回FOODEX JAPAN 2015に出展します。

【開催期間】平成27年3月3日(火)~6日(金)

【会場】幕張メッセ1~8ホール(いわて産業振興センターブース ホール8 小間番号8A30)

【出展者】20社

	企業名	カテゴリー	所在地
1	株式会社水沢米菓	米菓	奥州市
2	両磐酒造(株)	日本酒	一関市
3	南石橋煎餅	煎餅	二戸市
4	古館製麺所	麺	九戸郡軽米町
5	(株)門崎	肉	一関市
6	(株)九戸村ふるさと振興公社	お茶(甘茶)	九戸郡九戸村
7	(株)松栄堂	菓子	一関市
8	(株)陸中たのはた	わかめ、乳製品	下閉伊郡田野畑村
9	(株)丸光製麺	麺	一関市
10	(株)ミナミ食品	お茶	九戸郡洋野町
11	たんたん堂プロジェクト	菓子	盛岡市
12	三ツ星village(南秀吉)	青果、加工食品	盛岡市
13	大西ファーム(株)	加工食品	二戸市
14	元正榮北日本水産(株)	鮑	大船渡市
15	南早野商店	ほおずき	下閉伊郡岩泉町
16	(株)紫波フルーツパーク	ワイン	紫波郡紫波町
17	(株)千秋堂	菓子	盛岡市
18	(株)菓団	和菓子	北上市
19	(株)バイオニア牧場	肉	盛岡市
20	南松勘商店	米	一関市



東北3県復興支援

「みちのく いいもん うまいもん」の 開催のお知らせ

東日本大震災より被災した中小企業者の受注回復や取引拡大を支援するため、当センター、岩手県、宮城県、福島県と独立行政法人中小企業基盤整備機構が連携し各地元百貨店及び首都圏百貨店で販売会実施するとともに販路開拓支援としてスーパーマーケット・トレードショー2015に出展します。

詳しくは、<http://umaimon.smrj.go.jp/>をご覧ください

【東京都】(東京ビッグサイト) 商談会
スーパーマーケット・トレードショー
2月10日(火)~12日(木)



販売会
【岩手県】
パルクアベニューカワトク
3月12日(木)~16日(月)

【宮城県】
藤崎百貨店
3月7日(土)~10日(火)

【福島県】
うすい百貨店
3月25日(水)~31日(火)

【東京都】
京王百貨店新宿店
3月19日(木)~25日(水)

地域イノベーション戦略「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」プロジェクト 平成26年度成果報告会の開催について

本県では、平成24年度に国の「地域イノベーション戦略推進地域」として選定されたことから、技術革新や高度人材の育成などによる、次世代モビリティの研究開発をテーマにプロジェクトを立ち上げ、自動車産業の形成を通じた、ものづくりのイノベーション地域の構築を目指しております。

この度、本プロジェクトの今年度の成果について、具体的な試作品等の展示や県内企業の自動車部品・技術・研究の全体を「見える化」した「いわてショーケースカー(※)」を紹介するほか、今後の県内ものづくり企業の皆様との共同開発・研究会の立ち上げ・外部資金の獲得支援など産学官連携について提案をさせていただく「平成26年度 成果報告会」を開催することいたしました。

産学連携による共同研究、産学連携による岩手からの次世代モビリティ技術の創造・発信に興味をお持ちの県内企業様等の来場をお待ちしております。

※いわてショーケースカープロジェクト

<地域イノベーション戦略「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」>
～知のネットワークの見える化・オープンイノベーションのツール～

【目的】いわての部品・技術・研究の全体を知る

県内企業の自動車業界への参入は進むものの、設計・開発からの参入はごく一部のみとなっている(下請型)

自動車関連技術・製品を見える化することにより、産学官で開発戦略・参入戦略を立案(提案型)

個々で有していた技術力を
フレームカーに搭載



成果①<ユニット部品を意識>

- ◆部品の上流を意識し提案型の企業に
- ◆自社技術の応用展開への戦略ツール

A技術+B技術で
何かできないか...

成果②<新たな発想によるアライアンス>

- ◆産学官連携による技術・部品の開発
- ◆産学連携によるユニット部品の提案
- ◆域外・県外の企業・機関との連携促進

成果③<強力な宣伝ツール>

- ◆研究技術を現物でPRすることにより、メーカー等への新しい商品価値の提案、共同研究に
- ◆開発部品を現物でPRすることにより、メーカー等との取引をより促進
- ◆既存製品を現物でPRすることにより、新たなサプライチェーン構築の呼び水に

パネルから
現物展示に...



プロジェクトの展開

STEP1

いわて製の部品・技術・研究の
全体の見える化

STEP2

様々な連携による産学研究会推進
開発に必要な人材育成推進

STEP3

提案型部品・技術の開発

いわての技術力を世界に発信!

開催日 平成27年2月27日(金) 13:00~19:30

会場 いわて県民情報交流センターアイーナ 4F、8F (岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号)
※交流会…カフェテラス・スカイメトロ マリオス20F

交流会 17:30~19:30 会費4,000円(予定) 【会場】カフェテラス・スカイメトロ マリオス20F

参加対象者 参加対象者:自動車関連産業への参入や産学連携による共同研究に関心を持つ企業関係者、本プロジェクト参画機関(大学、高専、公設試、参画企業)の研究者等

主催 岩手県次世代モビリティイノベーション推進協議会

共催 岩手県、いわて自動車関連産業集積促進協議会、国立大学法人岩手大学、公立大学法人岩手県立大学、独立行政法人国立高等専門学校機構一関工業高等専門学校、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、公益財団法人いわて産業振興センター

申込先

公益財団法人いわて産業振興センター ものづくり振興グループ(担当:田澤、工藤)
TEL:019-631-3825(お早めにお申し込みください)